



新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては穏やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

わが国では少子高齢化が急速に進んでおり、今後、高齢者が増え続け、反対に高齢者を支える現役世代は減少していくと予想されております。このような状況を危惧し、国は団塊の世代が全員後期高齢者となる2025年の医療需要を予測し、その時に必要な医療機能を考え、最適な地域医療を提供できるシステムを構築しようとしています(地域医療構想)。具体的には病床機能を1日の診療報酬点数により「高度急性期・急性期・回復期・慢性期」の4つに分け、都道府県の2次医療圏ごとに必要な機能別病床数を決めていきます。また、限りある医療資源を有効に活用するために、各医療圏内で機能の違う病院同士の連携も勧めております。今までは一つの病院で完治するまで医療を続ける病院完結型でしたが、これからは各病院が自分の得意分野を定め、医療圏内の機能が違う病院同士が連携をしていく地域完結型へとシフトしていきます。すなわち急性期医療はA病院で受け、その後、B病院へ転院し慢性期医療を受けるといった具合です。

2015年の長門医療圏(長門医療圏は長門市1市で構成)の機能別病床数は高度急性期0、急性期397、回復期0、慢性期243で計640床ですが、地域医療構想では2025年に必要となる病床数は高度急性期27、急性期116、回復期118、慢性期118の計379床と推計されており、2015年の約6割になります。2015年以降、長門市では地域医療構想会議やそれに付随する医療のあり方検討部会が定期的に開催され、今後、人口が減っていく長門医療圏の医療の在り方が真剣に話し合われております。

次に、この地域で長い間皮膚科医療を一手に担ってこられた、木下皮膚科医院(院長木下敬介先生)が昨年9月末で閉院されました。その結果、長門地区で皮膚科があるのは当院だけとなりました。当院は非常勤医師による週2日(月・金曜日)体制ですので、受診患者さんが急が増え、皆様には大変ご迷惑をおかけしております。山口大学の皮膚科にお願いをして今年の4月より週3回(月・水・金曜日)に増やしてもらえることになりました。それまでは引き続きご迷惑をおかけしますが御理解のほど宜しくお願い致します。

最後になりましたが、新しい年が皆様にとりまして、幸多き年となりますことを御祈念申し上げます。

病院長 永富裕二

基本理念

「信頼される病院」をめざして

医療事業活動・健康管理活動・介護福祉事業活動を通じて地域の方々に愛され、信頼される病院を目指します。

病院ボランティアを募集します！

長門総合病院では外来診察に来られる方を援助して下さる病院ボランティアを募集いたします。病院ボランティアは特別な資格がなくても、患者さんの役に立ちたいという気持ちのある心身ともに健康な70歳未満の方であれば誰でもできます。

ちょっとしたお手伝いが患者さんの大きな助けとなります。興味のある方はまずご連絡ください。

●ボランティアの内容

- ・診療科へのご案内や誘導
- ・車椅子を利用している方のお手伝い
- ・診察申込手続きのお手伝い
- ・再来受付機の操作のお手伝い など

●活動時間帯

月～金曜日（祝祭日除く）

8:00～12:00 の間の希望する時間

- その他詳細はお問合せください



●お問合せ先

長門総合病院 医事課 重村

Tel : 0837-22-2220

被害者支援自動販売機を設置しました！

本館1階の泌尿器科外来側に『被害者支援自販機』を設置しました。

『被害者支援自販機』とは、売上金の一部が犯罪・事故等による被害者やご家族の精神的支援を目的として活動を行っている山口被害者支援センター（ハートラインやまぐち）の活動資金として寄付されます。既に多くの企業、官庁、公共施設等に設置されています。

みなさんに『被害者支援自販機』をご利用いただき、売上の一部を寄付させていただくことにより、被害者の方の病院・裁判所への付き添い、自助グループへの支援、支援員育成、研修講座、啓発活動などの様々な被害者支援活動のために活用されます。また、この自販機は車いすなどの方にも購入いただけるユニバーサル対応と災害などの非常時に自販機の中の商品を利用できる災害時対応となっています。

商品の販売料金は他の自動販売機と同等ですので、主旨にご賛同いただき皆様のご利用、ご協力をお願いします。



ハートラインやまぐち
山口被害者支援センター

犯罪や交通事故の被害にあわれた方のために
～あなたのところに寄り添って応援します～

電話相談 面接相談 病院、裁判所への付き添い 等

一人で悩まずご相談ください

電話相談 **083-974-5115**

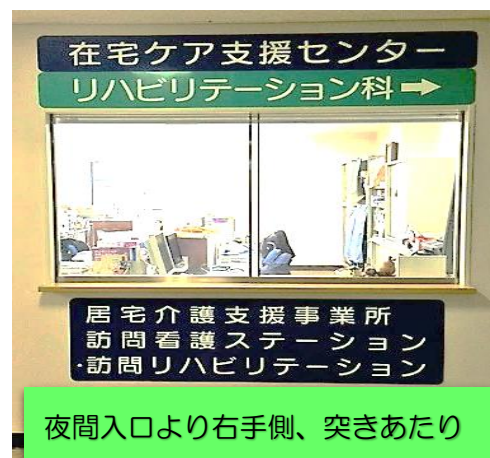
※『山口被害者支援センター（ハートラインやまぐち）』

正式名称は公益法人山口被害者支援センター。山口県公安委員会から、被害者支援を適切に行うことができる営利を目的としない法人として「犯罪被害者等早期援助団体」に指定されており、事件を取り扱った警察が、支援が必要と判断した場合に、同センターに情報が提供され、適切な支援を開始する。同法人の活動はボランティアによって行われており、活動は会員の会費や寄付により支えられています。

長門総合病院『在宅支援センター』のご紹介

介護保険制度の施行により、年齢を重ねて介護が必要になった場合でも、さまざまな介護サービスを利用することで、在宅(家)で生活を続けていくことが可能となりました。

在宅サービスで一番重要なことは、他職種との連携です。当院の「在宅ケア支援センター」では、「居宅介護支援事業所」、「訪問看護ステーション」、「訪問リハビリテーション」のスタッフが一緒に業務しています。病院に併設している事業所のため、病院スタッフ間の連携は勿論、他病院や診療所、他事業所や多職種の方との情報交換が行いやすいという利点があります。その利点を活かして、利用者様のことを総合的に考えてより質の高いサービスを提供していくよう努めています。以下に、それぞれの事業所の紹介をします。



居宅介護支援事業所

平成12年より、「住み慣れた家で暮らしたい」という思いを、ご利用者やご家族の状況、希望、必要性等を相談しながら、介護サービスを結ぶ窓口として支援を行っています。「要支援、要介護ってなあに?」「自宅で介護や看護、リハビリを受けたい」「手すりをつけたい」「デイサービス行きたいけどどうしたらいい?」「こんなこともできるのかな?」などの疑問に、ケアマネジャーがわかりやすくお答えします。



※ケアマネジャー(介護支援専門員)とは

介護の必要な方が在宅で自立した生活を送れるよう援助する専門家です。サービス事業者やサービス内容などについての相談や、要介護認定申請のお手伝い、施設や病院に関するご相談に対応します。

当院のケアマネジャーは、主任介護支援専門員1名他4名で、看護師、介護福祉士、社会福祉士、認知症ケア専門士等の資格を持っています。全員が病院内の介護、医療の経験があり、在宅介護のアドバイスや、医療者と連携を取りながら、救急時の対応も行います。ホームヘルパー、看護師、リハビリ、デイサービスやデイケア、ショートステイ、福祉用具や住宅改修などいろいろなサービスを組み合わせ、個別の計画を立て、スムーズに物事が動くようにマネジメントしていきます。何でもご相談ください。

訪問リハビリテーション

当院では平成18年に訪問リハビリを始め、早11年が経ちました。利用者様の増加と共に現在は4名のスタッフで長門市内を回っています。病床数減少や入院日数短縮といった時代の流れもあり訪問リハビリは少しずつ注目され、知名度は上がってきていると自覚しています。しかし、まだまだ「知らない」「どんなことをしているの?」と思われる方もいらっしゃると思います。

リハビリといえば「身体機能の回復」というイメージが定着していると思いますが、実際は身体機能の回復はリハビリの一部です。身体機能の回復が見込めない場合には、環境調整や自助具を使用することで自立できることもあります。また、訪問リハビリで定期的に運動をすることで、でなんとか在宅生活を維持できている方もおられます。

訪問リハビリは、週に訪問できる回数に制限があります。また、病院内のリハビリで使用しているような器具がないということもありますが、**実際に生活されている場所でリハビリができる**という強みがあります。私たち訪問リハビリのスタッフは、生活の中で困っていることを利用者様やご家族の方と相談して目標を設定します。その目標に向かって、生活環境の中で直接アプローチできることはとても意味のあることだと感じながら、日々の訪問リハビリに取り組んでいます。「リハビリが必要だと医師にも言われるけど通院できない…」等、困っている方いらっしゃれば、訪問リハビリテーションにご相談ください。



訪問看護ステーション

皆様は長門病院の中に訪問看護ステーションがあることをご存知でしょうか。長門総合病院訪問看護ステーションは、平成19年6月に開設したので10年の歴史がある事業所です。

・訪問看護は何をする?例えば

- 定期的に訪問して、医師の指示に基づく状態の観察を行います。状態の変化があった場合、必要があれば看護師が医師に相談します。また、医師の指示で採血や点滴等の医療処置を自宅で行います。
- お薬をきちんと飲む等、必要なことができるように本人や御家族の方と一緒に考えます。
- 必要に応じて、身体の清拭、洗髪、入浴介助、排泄などの援助や技術の指導を行います。
- 緊急時にはいつでも相談していただける体制をとっています。受診が必要と判断した場合は、主治医や病院との連携を看護師がとります。緊急時こそ、できる限り安心できる対応を心掛けています。

・訪問看護の対象となる方

かかりつけ医師が訪問看護を必要と認めた方で、お子さんから高齢者の方までどなたでも。

介護保険を利用されていない場合は、医療保険で始めることもできます。

・長門病院訪問看護ステーションの営業日、営業時間

基本は月曜日～金曜日の8時30分～17時ですが、毎日処置が必要な方がいらっしゃれば相談して対応しています。また24時間の連絡、対応体制をとっています。365日、24時間体制で夜間に訪問する場合があります。

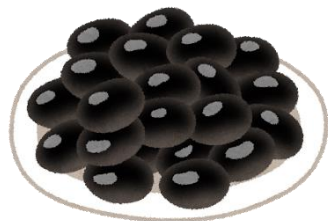


*在宅ケアの基本は、在宅療養者とその御家族の生活を「支援」することです。「こんな状態で家にいていいのかな…」、「こんな状況で退院になるなんて不安…」など、在宅療養に不安がある方は是非ご相談ください。住み慣れた地域、ご自宅で安心して在宅療養ができるためにどうすればいいか、私たちと一緒に考えましょう。

今が旬 おすすめ料理 ～黒豆～

栄養科 科長 榎田真由美

皆様、穏やかな年明けをお迎えでしょうか。新年あけましておめでとうございます。本年も健康に留意し、いい年にしたいものです。また栄養科一同皆様の病気の治療や予防に一生懸命取り組んでまいりますので、昨年同様よろしくお願いいたします。



さて、今月はおせち料理には欠かせない「黒豆」を紹介します。黒豆は大豆の品種の一つで、正式には「黒大豆」といいます。古来から日本で栽培されており、平安時代にはすでに栽培されていたという記録があります。黒豆は大豆と同じように良質なたんぱく質を多く含んでいます。またカリウムやカルシウム、リンや鉄分、ビタミンB群、ビタミンEも多く含まれています。さらに血中コレステロール値の上昇を抑えるサポニン、更年期障害の症状を緩和したり、骨密度の低下を抑制するイソフラボンも含んでいます。黒豆の特徴は何と言っても黒い皮です。この黒い色はアントシアニンで強い抗酸化作用があり、動脈硬化の予防に効果があるといわれています。おせち料理に黒豆を食べるのは、黒い色が邪気を払い災いを防ぐという意味と、マメに達者でという意味と、黒豆の効能から厄を払い、今年一年元気に働けるようにという願いも込めてだといわれています。

おせちに黒豆は欠かせないのですが、お正月が明けても冷蔵庫にいつまでも残っていたりもします。今回は残った黒豆を使うチーズムースを紹介します。生クリームを除き豆腐を入れてカロリーダウンにしますが、豆腐が入っているとは気づきません。砂糖の量はご自宅の黒豆の甘さで調節してください。フードプロセッサーやミキサーを使うと簡単にできるので、ぜひお試しください。



《黒豆入りチーズムース》

[材料] 4人分

- ・クリームチーズ 100g
- ・ヨーグルト 75g
- ・絹ごし豆腐 100g
- ・砂糖 15g
- ・レモン汁 小さじ1杯
- ・黒豆煮豆 150g
- ・ゼラチン 8g
- ・水 50cc

[作り方]

- ① ゼラチンは分量の水でふやかしておく。
- ② 絹ごし豆腐はキッチンペーパーでくるんで2分程度レンジにかけ、水気を切っておく。
- ③ クリームチーズ、ヨーグルト、砂糖、レモン汁をフードプロセッサーかミキサーに入れ混ぜる。②も加え滑らかになるまでよく混ぜ合わせる。
- ④ ③をボールに移し黒豆煮豆を入れる。
- ⑤ ①を湯せんで溶かし、④に加えよく混ぜる。
- ⑥ 型に入れ、冷蔵庫で冷やし固める。

クリスマス・クラシックコンサートを行いました



あいの会 会長 沖村恵子

12月16日に長門総合病院西館外来フロアでチェロとピアノのクラシックコンサートを行いました。スイス在住のプロの演奏家さんを招き、入院患者さんや地域の皆さんと本格的な音楽の響きを堪能しました。



～女性がん患者会「あいの会」のご紹介～

あいの会は、平成15年の3月に産声を上げました。長門でも患者同士の集まりがあったらいいな・・・と友を募り、始めたのが「あいの会」です。



開催は「偶数月の第3土曜日の午後2時～」です。

<こんな活動をしています!!>

- ・がんや緩和ケアについて最新の知識を外科の先生とお話をする
- ・がん患者さんを家族として支えられた栄養士さんに食事についてお話をする
- ・乳房を全摘した時の下着について下着業者の方をお呼びして試着する
- ・抗がん剤で脱毛した時のウィッグや地肌の手入れを美容師さんから学ぶ
- ・リンパ浮腫の自己マッサージの方法を専門ナースや理学療法士さんから学ぶ
- ・口腔の手入れの必要性を歯科の先生から学ぶ
- ・グリーフケアについてお寺の住職さんから学ぶ



などなど。

現在は抗がん剤治療中の方にウィッグの無料貸し出しをしています。がん患者ががんと共に生きるために今、自分にできる事は何か。無理をせず、あきらめず、お任せ医療ではなく自分自身が納得のいく生き方を目指して仲間とワイワイガヤガヤやっています。お気軽に、ご参加ください。

お知らせ

2月17日には乳がん患者さんのための下着の相談会を開催します。



全科休診日のご案内

1日(月) 元日	13日(土)
2次救急	14日(日)
2日(火) 年始休	20日(土)
3日(水) 年始休	21日(日) 2次救急
6日(土)	27日(土)
7日(日) 2次救急	28日(日)
8日(月) 成人の日	

※12/30(土)～1/3(水) 年末年始休

臨時休診・代診のご案内

【眼科】

9日(火) 新井栄華医師 休診

【泌尿器科】

10日(水) 平儀野医師 予約のみ

26日(金) 松山医師 休診

【整形外科】

18日(木) 村松医師 休診

【外科】

26日(金) 佐野医師 休診

【耳鼻咽喉科】

12日(金) 竹本医師 休診

26日(金) 竹本医師 休診

【皮膚科】

19日(金) 浅野医師 休診

※臨時休診・代診が追加されることもございますので、HP (<http://www.nagato-hp.jp>) またはお電話 (0837-22-2220) でご確認ください。

面会時間について

当院の面会時間は以下の時間となっております。

平日：14時～20時

土曜日・日曜日・祝日：11時～20時



原則、面会時間をお守りいただきますようお願いいたします。個人情報の保護や患者さんの病状により面会が出来ない場合がございますので、ご了承ください。

耳鼻咽喉科特殊外来のご案内

○補聴器外来

[アリス補聴器センター]

第1・3・5 水曜日(14:00～)

[九州リオン、めがねセンター]

第1・3・5 金曜日(14:00～)

第2・4 金曜日(10:30～)

初めて補聴器をつけられる方はまず、通常外来診察時にご相談ください。

小児科特殊外来のご案内

○乳児検診(要予約)

受付 13:00～14:30

実施 13:30～

1ヶ月…月曜日

4ヶ月…火曜日

7ヶ月…木曜日

○予防接種(要予約)

曜日…水、金曜日

受付 13:00～14:30

実施 14:00～

BCG、おたふくかぜ、水ぼうそう、日本脳炎、四種混合、麻疹・風疹、肺炎球菌、ヒブ、ロタウイルス

○心臓外来(要予約)

外来日時は小児科へお問い合わせください。

対象…心疾患全般

○慢性疾患外来(要予約)

火曜日 15:00～16:30

金曜日 15:00～16:00

対象…喘息、低身長などの内分泌疾患、脳波異常などの神経性疾患、その他腎疾患など

産婦人科特殊外来のご案内

○母乳外来(要予約)

火、金曜日 13:30～16:00

内容：母乳育児相談を行います。

(哺乳量測定、体重測定、乳房トラブルほか)

○母親学級(当院にて出産予定の方のみ)

第3水曜日 13:30～16:00

内容：お産の経過と呼吸法、赤ちゃんの扱い方、病棟・分娩室の見学など。

放射線科特殊外来のご案内

○放射線治療外来

毎週水曜日 11:00～

放射線科外来までお問い合わせください。

看護外来のご案内

○ストーマケア外来(要予約)

○がん看護外来(要予約)

○フットケア外来(要予約)

○リンパ浮腫ケア外来(要予約)

各科外来窓または地域連携室でお申し込み下さい。

外来診療担当医表

平成30年1月分

診療科		月	火	水	木	金
内科	①	胡麻田 学	森田 高生	胡麻田 学	森田 高生 (10:00~)	森田 高生
	②	高橋 規文	山本 普隆	山本 普隆	山本 普隆	高橋 規文
	③	永富 裕二	山口 裕樹	永富 裕二	永富 裕二	香月 憲作
	④	香月 憲作	三谷 伸之	秋山 優	香月 憲作	三谷 伸之
	⑤	白築 祥吾	矢野 愛恵	仁志 麻衣子	山口 裕樹	白築 祥吾
神経内科				秋富 信人		
小児科	①	青木 宜治	青木 宜治	青木 宜治	青木 宜治	青木 宜治
	②	濱野 弘樹	濱野 弘樹	濱野 弘樹	奥田 裕美 (10:00~15:00)	濱野 弘樹
外科	①	久我 貴之	井口 智浩	藤井 康宏	久我 貴之	藤井 康宏
	②	原田 剛佑	佐野 史歩	井口 智浩	原田 剛佑	佐野 史歩
整形外科	①	村松 慶一	村松 慶一	今城 靖明	村松 慶一	
	②	宮崎 規行		宮崎 規行	宮崎 規行 (新患のみ)	宮崎 規行 (9:30~)
	③	谷 泰宏	谷 泰宏	谷 泰宏		谷 泰宏 (9:30~)
脳神経外科		貞廣 浩和 予約制 10:30~				池山 幸英
皮膚科		安野 秀一郎				浅野 伸幸
泌尿器科		中山 祐起	平儀野 剛	平儀野 剛	徳永 貴範	松山 豪泰
			徳永 貴範 (初診のみ)	徳永 貴範 (初診のみ)		藤川 公樹
産科	午前	服部 守志	西本 裕喜	服部 守志	西本 裕喜	西本 裕喜
	午後			西本 裕喜 (14:00~16:00) ※完全予約制		
婦人科		西本 裕喜	白蓋 雄一郎	西本 裕喜	品川 征大	服部 守志
眼科	①	新井 栄華	新井 栄華 (紹介のみ)	新井 恵子 (受付 10:00まで) (紹介のみ)	波多野 誠	新井 栄華
	②	新井 恵子				新井 恵子
耳鼻咽喉科	午前					池田 卓生 (第2,4) ※完全予約制
	午後	樽本 俊介 受付:14:00~14:30 診察 14:30~		廣瀬 敬信 受付:12:30~13:00 診察 13:00~		竹本 洋介 受付:13:00~13:30 診察 13:30~
放射線治療外来				花澤 豪樹 (11:00~)		
緩和ケア内科				小野 信周 (院内紹介制) 14:00~16:00		
胃内視鏡		三谷 伸之	白築 祥吾	山口 裕樹	三谷 伸之	大学医師
		矢野 愛恵		矢野 愛恵		
胃透視		須田 博喜	診療放射線技師	診療放射線技師	診療放射線技師	診療放射線技師
心臓超音波検査		山本 普隆	高橋 規文	高橋 規文	超音波検査士	山本 普隆
腹部超音波検査		超音波検査士	超音波検査士	白築 祥吾	佐伯 一成	山口 裕樹 (矢野 愛恵)

外来診療の受付時間は午前 11 時までとなっております。尚、急患はこの限りではありません。
 土、日、祝祭日は全科休診となりますが、急患はこの限りではありません。お電話にてお問い合わせ下さい。
 整形外科の毎週金曜日の外来診療開始時刻は 9 時 30 分からとなっております。
 眼科の新患の受付時間は 10 時 30 分 (水曜は 10 時 00 分) までとさせていただきます。